

平成19年 1月25日
統計部公表

平成18年産夏秋野菜の作付面積、 収穫量及び出荷量（主産県） （関東農政局管内）

～夏秋野菜の収穫量及び出荷量は前年産に比べて減少～

【調査結果の概要】

平成18年産夏秋野菜の作付面積は、前年産並みないしやや減少した。

10a当たり収量は、夏秋なすが日照不足の影響から前年産に比べやや低下したものの、その他の品目については、おおむね前年産並みとなった。

収穫量は、作付面積の減少や日照不足等から前年産並みないし3～8%減少した。

出荷量は、夏秋キャベツがかなり増加したものの、その他品目については、前年産並みないし3～11%減少した。

平成18年産 夏秋野菜の作付面積、収穫量及び出荷量

品 目	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				(参考) 平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t					
夏 だ い こ ん	898	2 860	25 700	21 400	94	98	92	92	98
秋 に ん じ ん	228	1 450	3 310	976	95	98	92	89	...
夏 は く さ い	2 140	6 820	145 900	132 200	98	96	94	97	...
夏 秋 キ ャ ベ ツ	5 310	5 560	295 100	264 500	100	102	102	108	...
夏 秋 レ タ ス	7 010	3 000	210 300	202 700	100	99	99	103	...
夏 ね ぎ	1 830	2 190	40 100	34 700	97	96	93	93	...
夏 秋 き ゆ う り	3 040	3 270	99 200	75 400	98	97	95	95	98
夏 秋 な す	2 910	3 080	89 600	62 800	98	94	92	92	95
夏 秋 ト マ ト	2 650	4 160	110 000	94 800	100	96	96	96	94
夏 秋 ピ ー マ ン	624	2 930	18 300	14 200	101	99	101	100	104

注：（参考）平均収量対比とは、10a当たり平均収量（原則として過去7か年のうち最高、最低を除いた5か年の平均値）と当年産の10a当たり収量との対比である（以下の統計表についても同じ）。

関東農政局管内は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県等の10都県である。

この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【http://www.kanto.maff.go.jp/toukei/2006data/0125kasyuyasai_k/kasyuyasai_k.xls】

この統計調査における調査の目的、調査の対象などは、【調査の仕様】P10に掲載しています。

【解 説】

1 全都県調査品目

(1) 夏だいこん

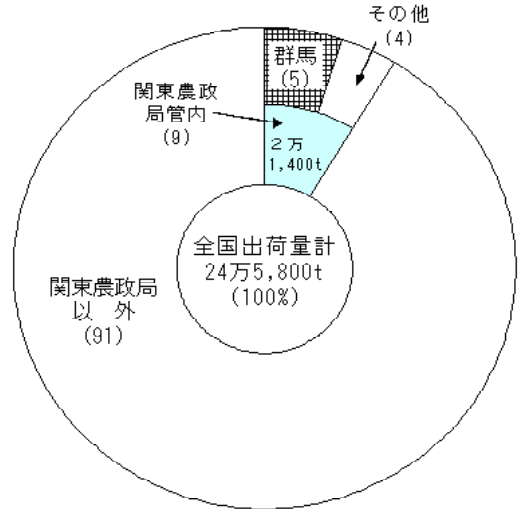
作付面積は898ha、収穫量は2万5,700tとなった。

出荷量は2万1,400tで前年産に比べて、1,900t(8%)減少した。

これは、主に埼玉県を除く各都県において作付面積が減少したためである。

(詳細は、統計表P6の1を参照)

図1 夏だいこんの都県別出荷割合



(2) 夏秋キャベツ

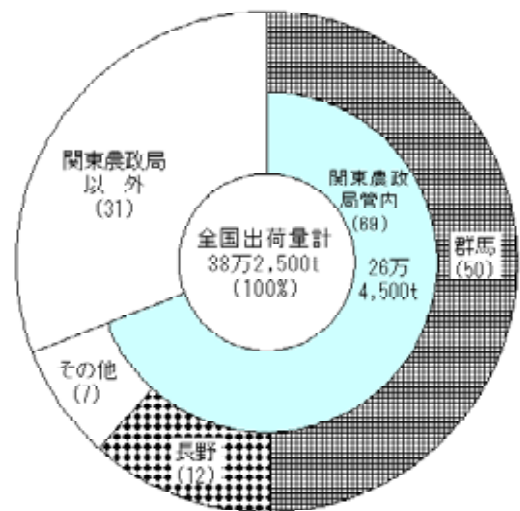
作付面積は5,310ha、収穫量は29万5,100tとなった。

出荷量は26万4,500tで前年産に比べて、1万9,900t(8%)増加した。

これは、10a当たり収量は前年産並みであったが、主産地の群馬県で前年産の産地廃棄の影響から本年産の出荷量が増加したためである。

(詳細は、統計表P7の4を参照)

図2 夏秋キャベツの都県別出荷割合



(3) 夏秋きゅうり

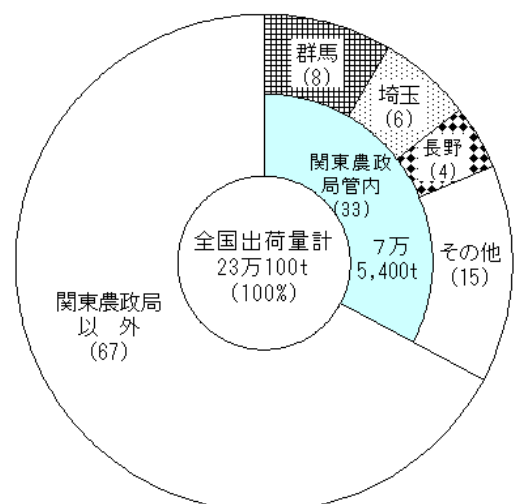
作付面積は3,040ha、収穫量は9万9,200tとなった。

出荷量は7万5,400tで前年産に比べて、4,200t(5%)減少した。

これは、栃木県、東京都を除く各県で作付面積が減少したたことに加え、10a当たり収量が低下したためである。

(詳細は、統計表P8の7を参照)

図3 夏秋きゅうりの都県別出荷割合



(4) 夏秋なす

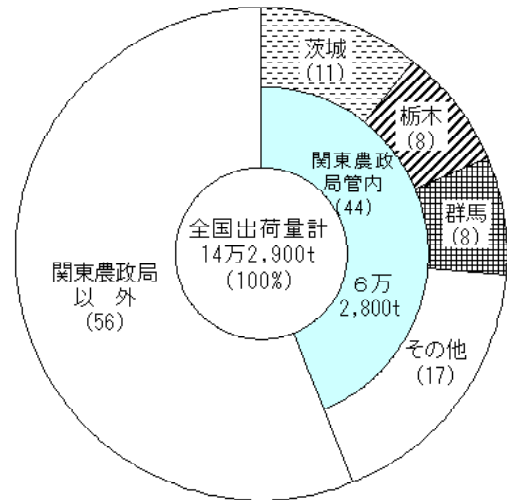
作付面積は2,910ha、収穫量は8万9,600tとなった。

出荷量は6万2,800tで前年産に比べて、5,500t(8%)減少した。

これは、主に日照不足の影響から10a当たり収量が前年産に比べて、6%低下したためである。

(詳細は、統計表P8の8を参照)

図4 夏秋なすの都県別出荷割合



(5) 夏秋トマト

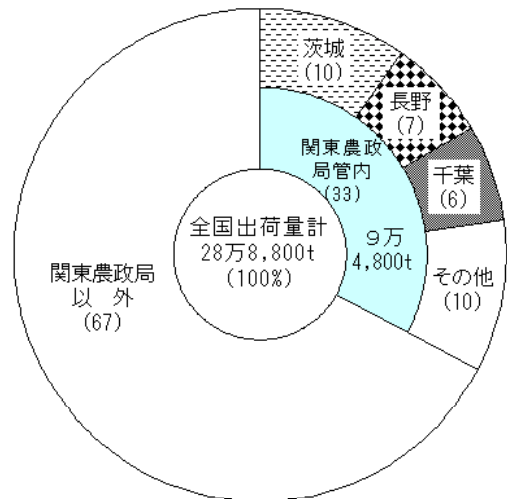
作付面積は2,650ha、収穫量は11万tとなった。

出荷量は9万4,800tで前年産に比べて、4,200t(4%)減少した。

これは、日照不足の影響から10a当たり収量が前年産に比べて、4%低下したためである。

(詳細は、統計表P8の9を参照)

図5 夏秋トマトの都県別出荷割合



(6) 夏秋ピーマン

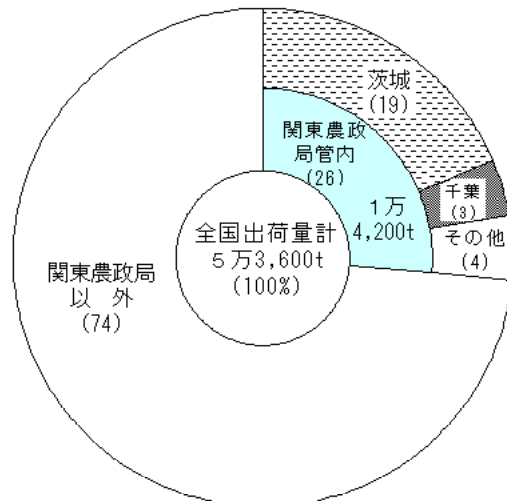
作付面積は624ha、収穫量は1万8,300tとなった。

出荷量は1万4,200tで前年産並みとなった。

これは、9月以降天候が回復し、日照不足が解消したためである。

(詳細は、統計表P9の10を参照)

図6 夏秋ピーマンの都県別出荷割合



2 主産県調査品目

(1) 秋にんじん

作付面積は228ha、収穫量は3,310 t となった。出荷量は976 t で前年産に比べて124 t (11%) 減少した。

これは、長野県において出荷目的の作付けが増え出荷量が増加したものの、栃木県及び千葉県において作付面積の減少や日照不足から、根部肥大が抑制され10a当たり収量がやや低下したためである。

(詳細は、統計表 P 6 の 2 を参照)

(2) 夏はくさい

作付面積は2,140ha、収穫量は14万5,900 t となった。出荷量は13万2,200 t で前年産に比べて3,500 t (3%) 減少した。

これは、長野県において病害及び少雨により、10a当たり収量が5%低下したためである。

(詳細は、統計表 P 6 の 3 を参照)

(3) 夏秋レタス

作付面積は7,010ha、収穫量は21万300 t となった。出荷量は20万2,700 t で前年産に比べて6,000 t (3%) とやや増加した。

これは、前年産に主産地の長野県において前年産の産地廃棄の影響から、本年産出荷量が増加したことに加え、茨城県で冬レタスからの移行により作付面積が増加したためである。

(詳細は、統計表 P 7 の 5 を参照)

(4) 夏ねぎ

作付面積は1,830ha、収穫量は4万100 t となった。出荷量は3万4,700 t で前年産に比べて2,600 t (7%) 減少した。

これは、茨城県で日照不足や病虫害により10a当たり収量が9%低下したためである。

(詳細は、統計表 P 7 の 6 を参照)

統 計 表

【 目 次 】

都県別作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

	ページ
1 夏だいこん	6
2 秋にんじん	6
3 夏はくさい	6
4 夏秋キャベツ	7
5 夏秋レタス	7
6 夏ねぎ	7
7 夏秋きゅうり	8
8 夏秋なす	8
9 夏秋トマト	8
10 夏秋ピーマン	9

統計表の見方等

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		6けた	5けた	4けた	3けた以下
		(10万)	(万)	(1 000)	(100)
四捨五入するけた数(下から)		2けた		1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前(原数)	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値(統計数値)	123 500	12 300	1 230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。
「...」: 事実不詳又は調査を欠くもの

【 統 計 表 】

都県別作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

1 夏だいこん

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
全 国	ha	kg	t	t					
	7 810	3 550	277 300	245 800	98	102	101	101	105
管 内 計	898	2 860	25 700	21 400	94	98	92	92	98
茨 城	40	1 860	750	426	75	72	55	43	76
栃 木	135	2 130	2 860	2 250	94	99	93	91	89
群 馬	349	3 900	13 600	12 400	99	98	96	96	99
埼 玉	30	2 030	618	327	100	96	96	99	122
千 葉	46	2 640	1 220	937	87	95	83	79	93
東 京	26	1 690	437	363	93	98	92	92	100
神 奈 川	17	2 620	448	344	89	101	92	91	99
山 梨	29	2 540	737	616	83	105	87	91	130
長 野	209	2 210	4 630	3 420	96	95	92	92	99
静 岡	17	2 290	384	275	89	114	102	110	101

2 秋にんじん

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
全 国	ha	kg	t	t					
	6 340	2 990	189 600	169 700	99	93	92	92	102
管内(主産県)計	228	1 450	3 310	976	95	98	92	89	...
茨 城	40	1 490	595	262	98	101	97	98	99
栃 木	19	1 080	202	51	90	89	80	55	89
群 馬	19	1 190	223	90	100	97	96	99	98
埼 玉
千 葉	8	2 080	164	94	47	94	44	40	96
東 京
神 奈 川
山 梨	20	1 120	224	46	100	105	105	102	105
長 野	122	1 560	1 900	433	99	101	101	117	104
静 岡

3 夏はくさい

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
全 国	ha	kg	t	t					
	2 890	5 830	168 500	151 600	97	97	94	97	99
管内(主産県)計	2 140	6 820	145 900	132 200	98	96	94	97	...
茨 城
栃 木
群 馬	246	4 200	10 300	9 250	102	108	109	110	110
埼 玉
千 葉
東 京
神 奈 川
山 梨	24	3 920	940	830	100	101	101	101	143
長 野	1 870	7 210	134 600	122 100	98	95	93	97	97
静 岡

4 夏秋キャベツ

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	ha 10 300	kg 4 300	t 441 600	t 382 500	99	102	100	104	108
管内計	5 310	5 560	295 100	264 500	100	102	102	108	...
茨 城	467	4 030	18 800	16 700	98	103	101	101	103
栃 木	52	2 480	1 290	807	104	100	104	107	109
群 馬	3 090	6 760	209 200	189 800	100	102	103	111	110
埼 玉	21	2 120	438	266	100	96	94	93	101
千 葉	90	3 220	2 880	2 250	96	96	91	90	97
東 京	39	4 010	1 550	1 370
神 奈 川	68	2 890	1 950	1 710	100	102	101	101	100
山 梨	157	3 030	4 760	4 070	99	90	89	89	98
長 野	1 280	4 150	53 100	46 600	98	100	98	100	101
静 岡	46	2 490	1 140	923	96	97	93	93	96

5 夏秋レタス

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	ha 8 760	kg 2 770	t 242 900	t 230 800	99	99	98	102	105
管内(主産県)計	7 010	3 000	210 300	202 700	100	99	99	103	...
茨 城	552	2 340	12 900	12 300	110	115	125	126	118
栃 木	77	2 430	1 880	1 780	85	106	90	89	115
群 馬	884	3 370	29 700	28 400	101	102	104	104	104
埼 玉
千 葉	74	1 540	1 140	1 050	99	96	94	94	98
東 京
神 奈 川	18	1 630	293	262	86	100	86	85	89
山 梨	32	1 840	589	530	94	103	97	96	102
長 野	5 350	3 060	163 300	157 900	99	97	96	102	104
静 岡	25	1 820	463	449	93	101	97	97	103

6 夏ねぎ

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	ha 5 040	kg 1 890	t 95 400	t 80 800	98	96	94	94	96
管内(主産県)計	1 830	2 190	40 100	34 700	97	96	93	93	...
茨 城	709	2 200	15 600	13 600	97	91	88	87	89
栃 木	100	1 550	1 550	1 320	103	100	103	104	91
群 馬	139	1 590	2 210	1 640	96	98	94	96	95
埼 玉	328	2 380	7 800	6 380	92	105	97	97	122
千 葉	329	2 410	7 920	7 480	100	96	95	95	95
東 京
神 奈 川	48	1 610	779	642	98	101	101	102	103
山 梨
長 野	87	2 810	2 440	2 070	101	96	97	97	112
静 岡	93	1 920	1 770	1 590	100	99	98	99	94

7 夏秋きゅうり

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	9 700	3 190	309 200	230 100	97	98	95	95	98
管 内 計	3 040	3 270	99 200	75 400	98	97	95	95	98
茨 城	461	3 020	13 900	10 500	96	97	94	93	99
栃 木	264	3 270	8 620	5 290	100	96	96	97	90
群 馬	693	3 310	22 900	19 400	97	96	93	93	100
埼 玉	365	4 270	15 600	13 600	98	98	96	97	101
千 葉	313	2 940	9 210	6 340	95	99	95	95	97
東 京	74	2 270	1 670	1 290	100	97	97	95	97
神 奈 川	196	2 770	5 410	4 630	99	99	98	98	99
山 梨	145	2 730	3 960	2 850	99	96	96	96	101
長 野	401	3 810	15 300	10 100	98	96	94	93	95
静 岡	123	2 100	2 590	1 360	96	98	94	96	98

8 夏秋なす

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	9 710	2 370	230 200	142 900	97	95	92	91	94
管 内 計	2 910	3 080	89 600	62 800	98	94	92	92	95
茨 城	543	3 650	19 800	15 100	99	99	98	98	105
栃 木	398	3 630	14 400	11 500	98	90	87	88	87
群 馬	456	3 080	14 100	11 200	97	91	89	90	96
埼 玉	260	3 300	8 570	6 020	96	94	91	91	94
千 葉	357	2 550	9 090	4 840	96	95	91	92	94
東 京	86	2 370	2 030	1 590	100	86	85	84	84
神 奈 川	187	2 430	4 530	3 690	99	93	92	92	95
山 梨	183	4 560	8 340	6 870	98	95	92	92	95
長 野	298	1 940	5 790	1 080	98	97	96	95	97
静 岡	138	2 130	2 950	881	97	100	97	98	100

9 夏秋トマト

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	8 710	4 040	352 100	288 800	99	95	95	95	96
管 内 計	2 650	4 160	110 000	94 800	100	96	96	96	94
茨 城	809	3 850	31 200	28 100	101	95	95	95	93
栃 木	161	4 710	7 600	6 510	99	96	96	96	92
群 馬	199	5 580	11 100	10 000	96	98	93	94	97
埼 玉	57	2 460	1 400	713	104	96	99	98	101
千 葉	552	3 850	21 300	18 600	100	95	96	95	95
東 京	70	3 410	2 390	2 010	97	96	93	93	96
神 奈 川	170	3 000	5 120	4 230	99	97	97	96	97
山 梨	91	3 820	3 480	2 840	100	97	97	96	92
長 野	430	5 260	22 600	19 000	101	95	96	97	94
静 岡	107	3 620	3 880	2 870	102	99	102	105	97

10 夏秋ピーマン

都 県	作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比 (%)				平均収量 対比 (%)
					作付面積	10a当たり 収 量	収穫量	出荷量	
全 国	ha 2 740	kg 2 590	t 70 900	t 53 600	98	96	94	94	98
管 内 計	624	2 930	18 300	14 200	101	99	101	100	104
茨 城	293	3 860	11 300	10 000	100	99	99	100	108
栃 木	22	1 070	237	108	100	97	100	99	95
群 馬	23	1 450	330	121	105	92	96	98	95
埼 玉	17	1 470	246	62	106	98	106	105	99
千 葉	97	2 990	2 900	1 970	104	99	104	102	97
東 京	15	1 280	196	115	107	94	102	108	93
神 奈 川	30	1 140	336	265	107	92	96	96	95
山 梨	12	917	110	25	100	100	100	104	103
長 野	103	2 290	2 350	1 460	96	104	100	101	102
静 岡	12	2 110	255	89	100	97	94	99	95

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査・野菜調査として実施したものであり、野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量の現状とその動向を調査して、生産対策、需給調整・流通改善対策等に関する資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査対象県（主産県）は、当該品目ごとに全国出荷量のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県、野菜指定産地の面積要件を満たす区域を含む都道府県及び特定野菜等供給産地育成価格差補給事業を実施する都道府県を調査対象（主産県）としている。

平成18年産夏秋野菜の主産県(調査対象都県)一覧表

区 分	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	静岡
夏だいこん										
秋にんじん										
夏はくさい										
夏秋キャベツ										
夏秋レタス										
夏ねぎ										
夏秋きゅうり										
夏秋なす										
夏秋トマト										
夏秋ピーマン										

3 調査客体数

品 目	集出荷団体等	作況基準筆	巡回・見積り
	客体	筆	市町村
夏だいこん	139	7	360
秋にんじん	117	-	189
夏はくさい	62	11	118
夏秋キャベツ	171	16	386
夏秋レタス	160	21	224
夏ねぎ	197	8	300
夏秋きゅうり	262	36	464
夏秋なす	246	30	463
夏秋トマト	235	28	460
夏秋ピーマン	143	5	438

4 調査期間

この調査の年産区分の主たる収穫・出荷期間は次のとおりである。

品 目	主 たる 収 穫 ・ 出 荷 期 間				
夏だいこん	平成	18年	7月	～	9月
秋にんじん		18年	8月	～	10月
夏はくさい		18年	7月	～	9月
夏秋キャベツ		18年	7月	～	10月
夏秋レタス		18年	6月	～	10月
夏ねぎ		18年	7月	～	9月
夏秋きゅうり		18年	7月	～	11月
夏秋なす		18年	7月	～	11月
夏秋トマト		18年	7月	～	11月
夏秋ピーマン		18年	6月	～	10月

5 調査方法

調査員による集出荷団体等に対する面接調査、統計・情報センター職員による作況基準筆調査及び巡回・見積りによる。

6 集計方法

関東農政局管内の調査対象各都県の結果を積み上げ集計している。

7 目標（実績）精度

本調査においては、目標精度は設定していない。

8 用語の解説

- (1) 作付面積とは、は種又は植付けし、発芽又は定着した面積をいう。
また、温室・ハウスなど施設に作付けされている場合は、栽培に必要な土地を含めた面積とした。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいい、出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を差し引いた重量をいう。
なお、野菜需給均衡総合推進対策事業による産地廃棄や都県等が独自に実施した需給調整事業により産地廃棄された量は、収穫量に含めるが出荷量には含めない。
- (3) 平均収量対比とは、指定野菜についての作況判断のため、原則として過去7か年の10a当たり収量について最高、最低を除いた5か年の平均値と当年産の10a当たり収量を対比したものである。

9 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は追って刊行する『平成18年関東の園芸』に掲載する。

この統計調査結果は、関東農政局ホームページ中の統計データに掲載しています。
アドレス【<http://www.kanto.maff.go.jp/toukei/2006data/2006data.html>】
又は、関東農政局トップページ 統計データ 平成18年度

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：関東農政局 統計部 生産流通消費統計課
生産統計第3係

電話：(直通) 048(740) 0591

担当者：今井、宮崎

農林水産統計全般について

連絡先：関東農政局 統計部 統計企画課 企画第2係

電話：(直通) 048(740) 0575